

報道関係者各位

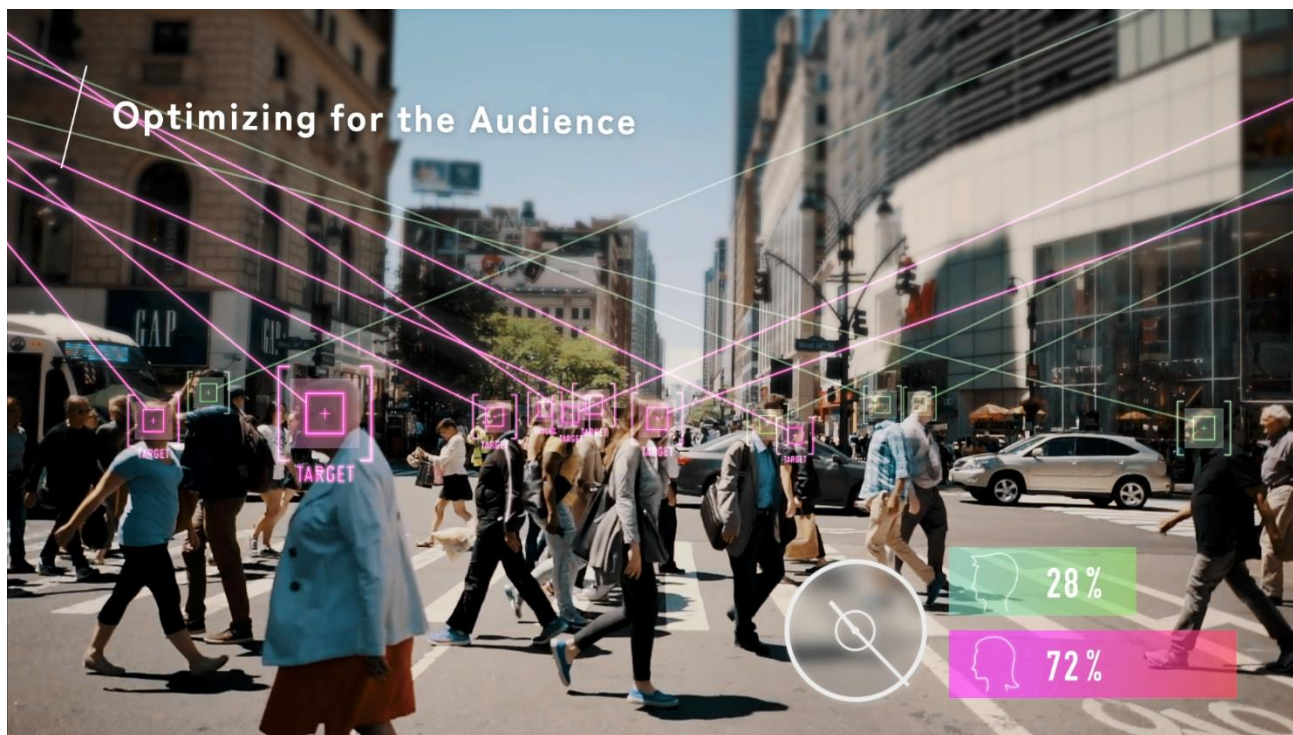
プレスリリース（調査リリース）

Live Board

2022年3月1日

株式会社 LIVE BOARD

PORTO 社と共同で屋外広告ターゲティング配信による高い広告効果を実証 ～認知効果+18.7、ターゲットリーチ 9.5 倍という結果に～



株式会社 LIVE BOARD（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長 櫻井 順 以下、LIVE BOARD）は、株式会社 CARTA HOLDING のグループ会社で、統合マーケティングプラットフォーム「PORTO（ポルト）」（<https://porto.cartaholdings.co.jp/>）を運営する株式会社 PORTO（東京都渋谷区、代表取締役：吉田 大樹 以下、PORTO）と共同で、OOH^{※1} 広告へターゲティング配信を行い、LIVE BOARD の効果検証基盤^{※2} や、ドコモの位置情報データ等を活用したアスキング調査データ^{※3} に基づく分析を行いました。その結果、ノンターゲティング配信時と比較し、定性・定量の両面において、ターゲティング配信の高い広告効果が確認できました。LIVE BOARD および PORTO は、今後とも OOH 広告の新しい価値創出を図るとともに、各企業のマーケティング活動を支援してまいります。

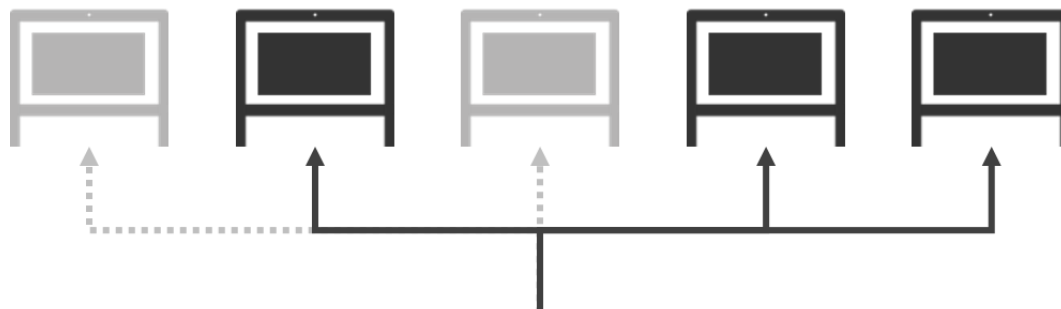
※1 Out of Home の略。交通広告や屋外広告、商業施設での広告など、家庭以外の場所で接触する広告媒体の総称

※2 ドコモの位置情報データ等から、特定（指定）の場所・時間にいたと予測される人を抽出し、広告接触した人のブランドリフト調査が出来る仕組み

※3 調査期間：2021年10月～2021年11月。対象エリア及び広告掲載期間：LIVE BOARD 出稿エリア（東京）に対して、2週間掲載。対象年齢：15歳～69歳（8,750サンプル）。調査委託先：株式会社ドコモ・インサイトマーケティング社 実施クライアント様：株式会社プレミアム・プラットフォーム・ジャパン様訴求内容：Paravi（パラビ） <https://www.paravi.jp/>

◆OOH 広告へのターゲティング配信の方法について

“ドラマ関心層”をターゲット層とする VOD 系クライアント様のキャンペーンにて、PORTO が保有する興味・関心データをモバイル広告 ID ベースで LIVE BOARD と連携し、LIVE BOARD にて、ターゲットの接触含有率が高いビジョン・時間帯にプログラマティックに配信するとともに、PORTO にてターゲットリーチをもとにした運用を実施しました。



ターゲット（ドラマ関心層）の含有率が高いビジョン/時間帯にのみ
プログラマティックに広告を配信

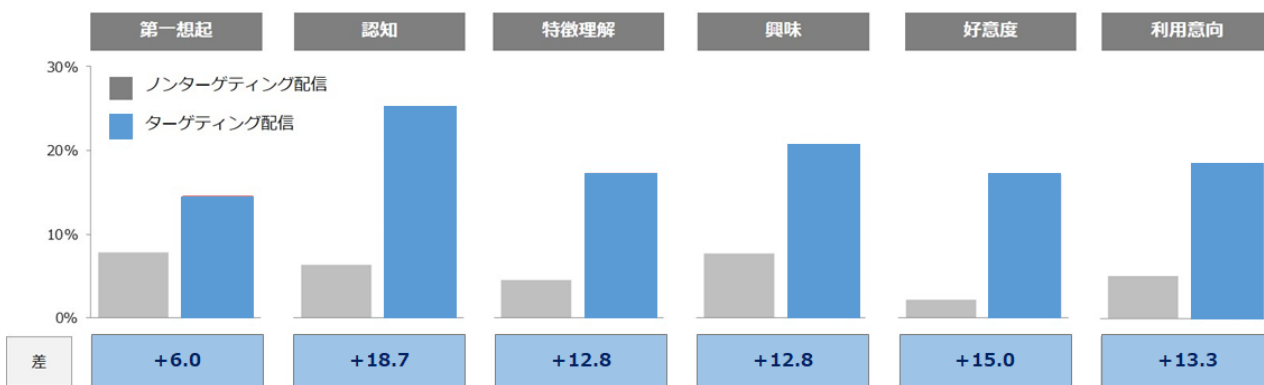


PORTOが保有する、ドラマ関心層のデータをセット

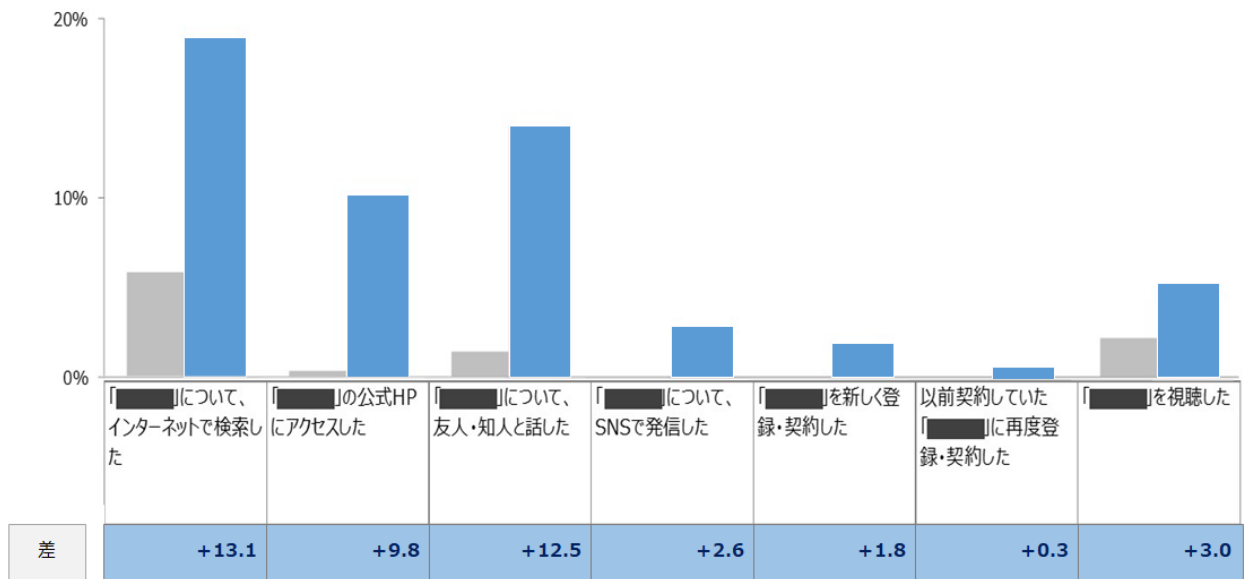


◆態度変容：ノンターゲティング配信時と比較し、認知効果は+18.7ポイント、好意度は+15ポイント

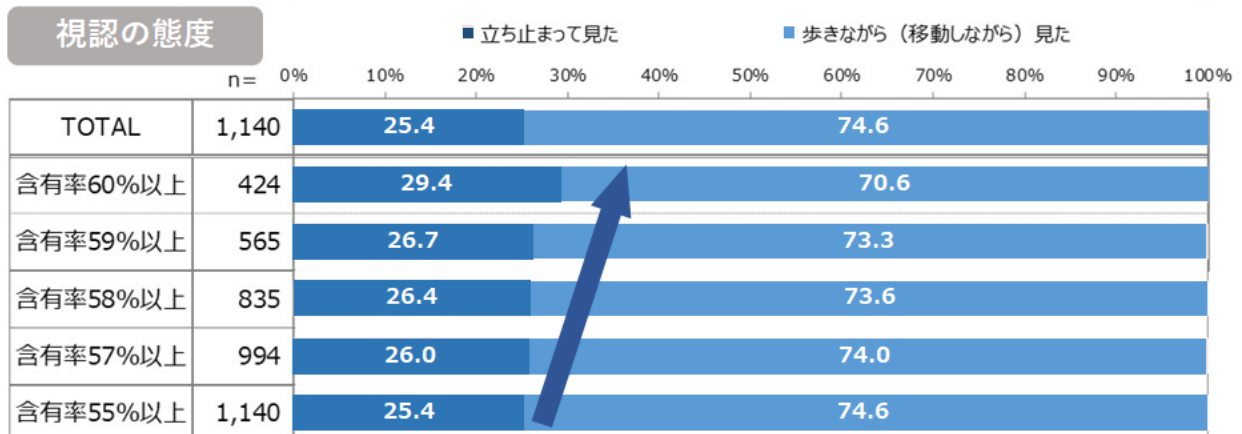
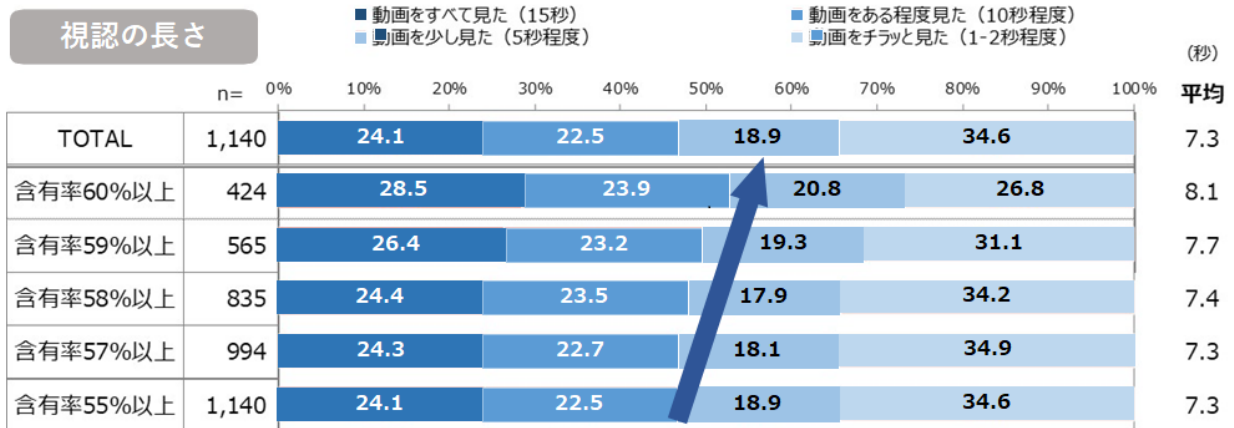
同一クライアント様にて、ノンターゲティング配信時とターゲティング配信時におけるブランドリフト調査の比較を行った結果、広告認知者の「サービス第一想起」「サービス認知」「特徴理解」「興味」「好意度」「利用意向」全ての設問項目において、ターゲティング配信時の優位性を確認しました。



◆行動変容：ノンターゲット配信時と比較し、広告接触後のサーチリフトは+13.1ポイント、サイト来訪は+9.8ポイント

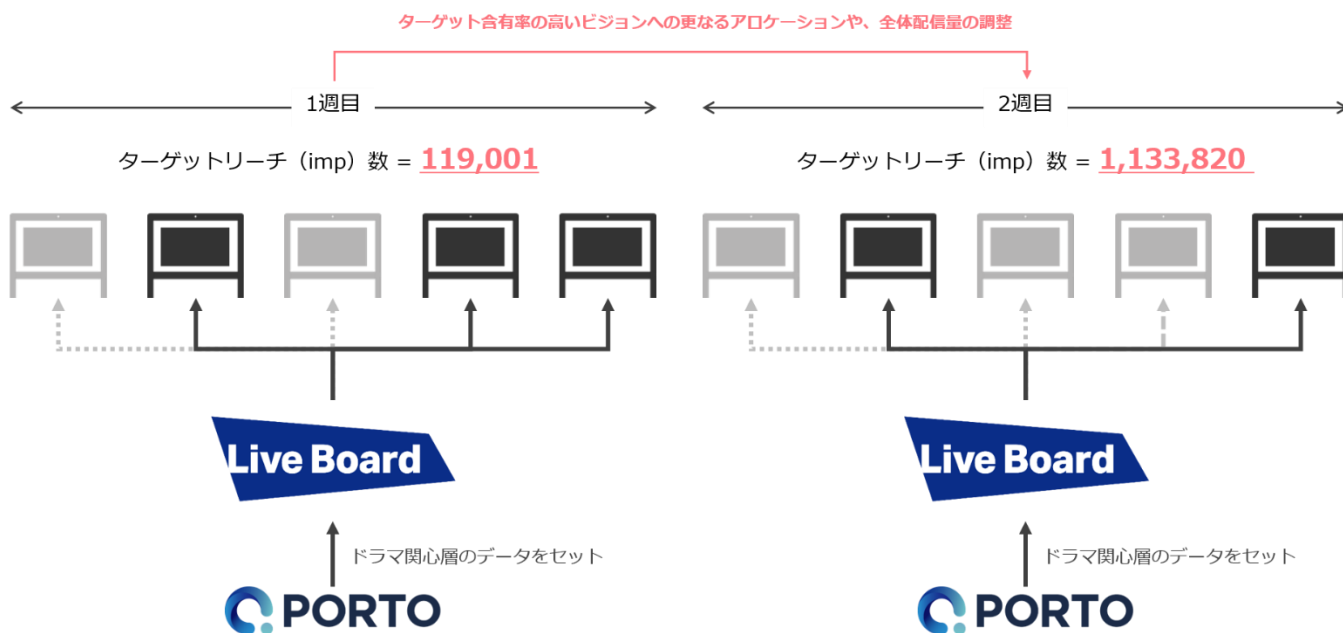


◆広告視認の質：ターゲット含有率が高いビジョンで接触するほど、動画広告を最後まで見る割合が高く、また注目して(立ち止まって見た)割合が高い



◆ターゲットリーチ数：ターゲットリーチは9.5倍まで向上

2週間の掲載期間のなかで、ターゲット接触含有率のより高いビジョンの選定や、PORTO DSPによる予算アロケーションなどの運用により、より多くのターゲットリーチ獲得に成功。



■「PORTO」(<https://porto.cartaholdings.co.jp/>) について



「PORTO」は、ブランディングを重視するブランド広告主が安心して出稿できる統合マーケティングプラットフォームで、オフラインで出稿されているラジオ広告と同じフォーマットでオーディオ広告のプログラマティック配信ができる「PORTO Premium audio」や「PORTO Premium DOOH」などを提供しています。現在、オーディオ、インストリーム、DOOH、プレミアムディスプレイなど、オンライン・オフラインをまたいだ多様なフォーマットを、統合計測・管理・配信できる、唯一無二の統合マーケティングプラットフォームです。

◆株式会社 LIVE BOARD とは？

データドリブンにターゲティングや効果検証を実現する

デジタル OOH アドネットワークオペレーター



OOH 領域において国内で初めてインプレッション（広告視認者数）に基づく配信を実現。コロナ禍のような人流変化が起こりやすい状況下でも、“そのとき、その場所で、その広告を”見ると仮定される人数をもとに、限りなく実態に即した広告配信および課金体系を展開。加えて、屋外・屋内、電車内、駅構内など日本全国の多様なデジタル

OOH を束ねた独自ネットワークに国内最大級キャリアのビッグデータを掛け合わせることで、性・年代別によるターゲティングなど、従来の OOH では難しかった“ヒト”基点による配信を可能にしました。

会社名	株式会社 LIVE BOARD
代表者	代表取締役社長 櫻井 順
所在地	東京都渋谷区神宮前 3-1-30 Daiwa 青山ビル7階
資本金	25 億円
営業開始日・創立日	2019年2月1日
事業内容	デジタル OOH 広告配信プラットフォームの運営、デジタル OOH 広告媒体の開拓、デジタル OOH 広告枠の販売
ホームページ	サービスサイト : https://www.liveboard.co.jp

<本リリースに関するお問い合わせ先>
LIVE BOARD 広報事務局 担当：朝倉、安部
TEL : 090-5393-0219 / 03-5843-0932 E-mail : info_press@liveboard.co.jp